

車中泊ユーザーやデジキャンユーザーに好評。コンパクトに収納できて持ち運びが 便利な電気クッカー、SOTOMO スタッキングクッカーを一般販売開始

デザイン家電・雑貨メーカーの株式会社アピックスインターナショナル（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：木地好美）は「SOTOMO」ブランドからスタッキングクッカー（ASC-700）を2023年9月29日より一般販売いたします。



図1 製品イメージ

<スタッキングクッカーの特徴>

近年人気の高いアウトドアですが、SOTOMO スタッキングクッカーは

- ① アウトドアでしか使わないグッズを購入することに不満を感じる方
- ② 焚き火やガス火など火の扱い等に不満がある方

など、現状のアウトドア商品に様々な不満を抱える方に向けた、「家でもソトでも使える」収納や持ち運びを考えたコンパクトな電気調理器です。

深型の鍋と、蓋にもなるフライパンがセットになった製品で、炒める・煮る・蒸すなどの調理が可能。さらに深型の鍋の中には電気調理器本体を収納できます。鍋の中に本体を収納すると一般的なA4サイズのコンパクトホットプレートと比べ1/3以下の体積まで小さくなり、とてもコンパクトなので、アウトドアなどへの持ち運びにも便利な製品です。

また、収納用のベルトを付属していますので、本体や鍋がバラバラになることなく持ち運ぶこともできます。

さらに鍋は直火対応しているため、本体のかわりにコンパクトなバーナーを収納して持ち運べば、電気が使えないところでも調理が可能です。



図2 収納手順



図3 直火調理イメージ

<アウトドアニーズがみえる先行販売結果>

先行販売を行ったアタラシイものや体験の応援購入サービス「Makuake」では目標金額の 711%を達成し

- ・車中泊用に探していた。
- ・通常のホットプレートは大きく重いので洗うのが大変でした。
- ・コンパクトなキッチン家電を探していました、アウトドアで使いたいです。
- ・自室でも、いつかのオートキャンプでも使いたいです。

などと言った、コメントをいただきました。

こちらのコメントからもわかるように、アウトドアや車中泊などで今までの製品よりコンパクトで持ち運びが容易な製品を求めている人の多さがうかがえる結果となりました。

<スタッキングクッカーの概要>

- 品名：SOTOMO スタッキングクッカー
- 品番：ASC-700
- 製品サイズ：(約) 幅 200×奥行 230×高さ 155mm※
- 製品質量：(約) 1.4kg※
- 消費電力：800W
- 電源コード長さ：(約) 1.5m
- 価格：オープン価格 (参考価格 ¥9,900-税込)

●製品画像は弊社サイトからダウンロードできます
(ID/PW は広報担当までお問い合わせください)

※本体、鍋、フライパン (鍋蓋) を被せた場合 取っ手、電源コードを除く

<企業概要>

- 【社名】株式会社アピックスインターナショナル
- 【所在地】大阪府大阪市浪速区日本橋 4-7-7 5F
- 【代表者】代表取締役社長 木地好美
- 【設立年月日】昭和 54 年 4 月 5 日
- 【資本金】9,300 万円
- 【事業内容】電化製品・生活雑貨の製品企画・開発・販売
- 【従業員数】29 人
- 【ウェブサイト】<https://www.apix-intl.co.jp>

■ このプレスリリース・広報に関するお問い合わせ先

株式会社アピックスインターナショナル (東京オフィス)

●担当：佐藤 (さとう) ●TEL：03-5816-2270 ●E-mail：sato@apix-intl.co.jp

